

要 旨

「 KEK-PS E373 実験は  $\Lambda\Lambda$  ハイパー核崩壊の観測に因る  $\Lambda - \Lambda$  相互作用の研究を目的とした Hybrid Emulsion 実験である。其処で使用された emulsion は人による解析では多大な時間を要してしまう為、全面探探索法と呼ばれる CCD カメラで撮像した画像を反応点抽出プログラムによって分類し、自動的にハイパー核を検出する解析を行っている。本研究では 293,036 枚の画像を確認し、ハイパー核候補 74 個を 2vtx(2vertex) 基本に emulsion 上で確認した。其処から画像何枚当りにハイパー核候補が確認出来るのかを検証した。